



イメージキャラクター

- 本社所在地：岐阜県岐阜市
- 事業概要：新築住宅の建築・プラント工事事業・外構工事事業
- 常時使用する従業員：46名  
(2025年4月時点)
- 現在の売上高：13億円（2024年8月期）
- 法人番号：8200001008171
- Web：<https://www.sunshow.jp>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役  
西岡徹人

## 社会的企業が評価される時代を創る

私たち三承工業株式会社は、持続可能な未来を創る「社会的企業」として、地域と共に成長しながら事業を拡大し地域経済の発展と環境布までの提言を両立する企業モデル確立を目指します。また、SDGsの理念に基づき、弊社の5つの柱である建築・プラント事業・外構・公共工事・新規事業の強化を推進いたします。

## 売上高100億円実現の目標と課題

## 実現目標

2050年の売上高達成に向け、課題に向き合い年率8%程度の成長を目指す。  
別紙資料参照

## 課題

- ・人口減少と住宅市場の変化
- ・社会的少数者（マイノリティ層）向け住宅の必要性
- ・市場競争の激化
- ・事業ポートフォリオの最適化
- ・人材の確保と育成

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

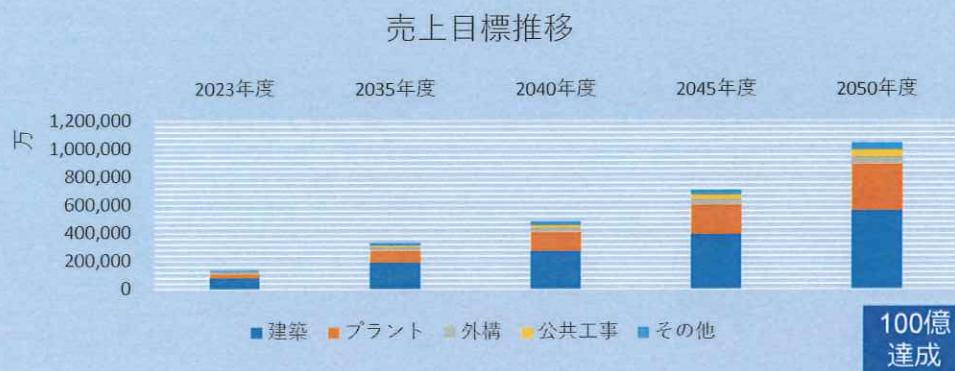
## 目指す成長手段

- 売上高100億円達成に向けた戦略
- ① 事業ポートフォリオ（成長性や収益性などの可視化による経営資源の最適化）
  - ② 建築事業のさらなる拡大
  - ③ プラント設備事業の成長加速
  - ④ 芸工工事・公共事業の拡大
  - ⑤ 新規事業の展開

## 実施体制

プロジェクトチームの編成：  
営業・工務・財務など各事業部よりメンバーを選出し各メンバーに専任性を持たせることで、役割分担を明確にし、また、外部有識者を交えることで、偏りのない運営をはかります。

## 売上高100億円実現の目標と課題 附則



## 課題（附則）

- ① 人口減少と住宅市場の変化
  - ・日本の人口は減少傾向にあり、単身世帯や高齢者世帯の増加が見込まれる。
  - ・外国籍住民、シングルペアレント、低所得者層といった社会的少数者（マイノリティ層）の増加により、従来の住宅市場とは異なるニーズが拡大している。
- ② 社会的少数者（マイノリティ層）向け住宅の必要性
  - ・低所得者層、外国籍の方、シングルマザー・ファザー、障がい者など、多様な背景をもつ人々が安心して暮らせる住環境を整備することが社会的企業の役割である。
  - ・SUNSHOW夢ハウスは、この社会的背景を踏まえ、だれもが手の届く価格で、持続可能な住宅を提供することを目的としている。
  - ・「家を持てない人をゼロにする」ための支援体制を強化し、住宅ローン審査が厳しい人々にも門戸を開く住宅供給の仕組みを構築する。
- ③ 市場競争の激化
  - ・価格競争が進む中で、付加価値のあるサービスが求められる。
  - ・脱炭素対応や省エネ建築をさらに推進する必要がある。
- ④ 事業ポートフォリオの最適化
  - ・それぞれの事業において、成長性や収益性などを可視化し、各事業に対して適切に経営資源を配分することが、必要。  
中でも、公共工事やインフラ事業の事業比率が低いため、安定収益基盤の強化またはプラント事業の成長加速化による、高収益化。
- ⑤ 人材の確保と育成
  - ・DX、カーボンニュートラル対応人材の育成が必要。
  - ・技術者、施工管理者の確保と育成が急務。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置 附則

## 経営者のコミットメント

## ① 事業ポートフォリオ（2050年の目標比率）

- ・全体における事業分野比率  
建築事業 55% プラント設備事業 30% 外構工事 5%
- ・工業事業・新規事業 10%

## ② 建築事業のさらなる拡大

- ・社会的少数者向け住宅「SUNSHOW夢ハウス」の普及拡大
- ・低所得者層、外国籍の方の住宅支援強化
- ・再生可能エネルギー、スマートホーム技術の導入
- ・ローコスト、高品質の住宅開発
- ・法人向け建築の拡充
- ・工場・物流・オフィスビルの建設
- ・再生可能エネルギーを活用したエコビルディングの開発

## ③ プラント設備事業の成長加速

- ・産業プラントの設計・施行の強化
- ・工場・エネルギー関連施設の建設、メンテナンス
- ・新規工場建設・工場リノベーションの対応強化
- ・防災・環境対策プラントの開発（排水処理施設など）

## ④ 外構工事・公共工事の拡大

- ・公共工事の術う拡大
- ・自治体・国交省案件の術う強化
- ・地域の防災インフラ整備（水害対策・橋梁補修など）

## ⑤ 新規事業の展開

- ・DX・スマートシティ事業への参入
- ・建設・インフラのデジタルツイン技術の導入
- ・都市開発・スマートシティ関連プロジェクトへの参画
- ・環境ビジネスの拡大
- ・カーボンクレジット事業への参入
- ・省エネ設備リース・ESCO（エネルギーサービス）事業の展開

私たちは、売上高100億円の達成を単なる経済的目標ではなく、持続可能な社会の実現の一環として位置付けています。

「社会的企業が評価される時代を創る」というビジョンのもと、建築・プラント設備・公共インフラを軸に、地域と共に成長する企業へ。

社員一人一人が、誇りを持ち、お客様・パートナー・地域社会と共に成長し、この挑戦を必ず成功させることをここに誓います。